Miyazaki International College

Course Syllabus

Spring 2021

|  |  |
| --- | --- |
| Course Title ( Credits ) | CED2： Career Design2(1) |
| Course Designation for TC |  |
| Content Teacher | |
| Instructor | Kenji Yano (実務経験のある教員) |
| E-mail address | kyano@sky.miyazaki-mic.ac.jp |
| Office/Ext | MIC2-104 |
| Office hours | Tuesday 16:15 ~ 17:15 |

|  |
| --- |
| Course Description:科目概要 |
| キャリアデザインとは、自己分析をして自分の進みたい未来を思い描き、その計画を立てることである。このことは、様々な価値観が存在する現代社会において、職業を通じて自己の能力や個性を最大限に発揮し、結果として社会貢献につながるような豊かな職業生活をどう築くかを考えることでもある。本科目では、自己のキャリア形成を主体的に考え、その方向性を決定し、設計図を描き、社会が求める人材となるための社会人基礎力を高めるための方法等を学ぶ。  キャリアデザイン２では、キャリアデザイン１で学んだことを、具体的な職業と結びつけていけるように、社会理解・職業理解を主テーマとして、望ましい勤労観・職業観を確立し、就業意識の醸成につながるような学習を行う。  ＳＤＧｓとの関連  本講義では、自分自身のあり方、生き方、働き方とＳＤＧｓの関連を考え、様々な課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組み、持続可能な社会づくりの担い手になれるよう意識と行動の変革を求める。  目標４：全ての人々に包括的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。  目標８：包括的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する。  目標12：持続可能な消費と生産のパターンを確保する。 |
| Course Objectives:科目目標 |
| （１）働くとは何かについて理解する。  （２）職業選択について理解し、必要な知識・情報を得る。  （３）業界分析・企業分析の基礎について理解する。  （４）興味のある分野を探究する。  （５）自身のキャリアを設計する上で必要な考え方を身に付ける。  （６）企業等が求める人材を判断する就職試験を意識して、必要な能力を高める。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （７）世の中の仕組みを知り、自分が学ぶことが社会とどう結びついているかを理解する。 | | | |
| Course Schedule：授業計画 | | | |
|  | 内　　　　容 | 講　　　　師 | 備　　　　考 |
| テーマ１：オリエンテーション | | | |
| 第１回 | ・キャリアデザインの意義 | キャリア教育センター  矢野　健二・清田　典雄 | ４月１３ 日（火） 14：40 ～ 16：10 2-307  リアペ提出 |
| ・キャリア教育の必要性・授業概要説明 |
| ・学ぶことの大切さ |
| ・SDGsについて |
| ・社会理解、職業理解について |
| テーマ２：自己理解 | | | |
| 第２回 | 働くための能力、興味、価値観を知る | 非常勤講師  待木　美奈子  キャリア教育センター | ４月２０日（火）  14：40 ～ 16：10　 2-307  リアペ提出 |
|
|
|
| 第３回 | 働くときの行動特性や性格・傾向を知る | 非常勤講師  待木　美奈子  キャリア教育センター | ４月２７日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  リアペ提出 |
|
|
|
| テーマ３：社会理解・職業理解 | | | |
| 第４回 | 就職試験の実際（ＳＰＩ　Ｗｅｂテスト） | リクナビ  白男川　敬太  キャリア教育センター | ５月１１日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  リアペ提出 |
|
|
|
| 第５回 | 社会で活躍する人の話を聞く  私の履歴書①  （社会人講話） | 宮崎県キャリア教育支援センター総括コーディネーター  水　永　正　憲　様  キャリア教育センター | ５月１８日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  課題提出 |
|
|
|
| 第６回 | 社会で活躍する人の話を聞く  私の履歴書② （社会人講話） | 宮崎日機装株式会社  代表取締役社長  西　脇　　章　様  キャリア教育センター | ５月２５日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  課題提出 |
|
|
|
| 第７回 | 社会人インタビュー①　 （教材シート・社会人講話） | キャリア教育センター  矢野　健二・清田　典雄 | ６月１日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  課題提出 |
|
|
|
| 第８回 | 社会人インタビュー②　 （教材シート・社会人講話） | キャリア教育センター  矢野　健二・清田　典雄 | ６月８日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  課題提出 |
|
|
|
| 第９回 | 社会人に求められる力・企業が求める人材 | 宮崎太陽銀行  人事部副長  馬　崎　祥　太　様  キャリア教育センター | ６月１５日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  課題提出 |
|
|
|
| 第１０回 | グローバル人材に必要な資質・能力 | ＪＩＣＡデスク　宮崎  国際協力推進員  田　代　芽　衣　様  キャリア教育センター | ６月２２日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  課題提出 |
|
|
|
| 第11回 | 業界の現状と今後の展望① | (1)金融業　　 (2)保険業　 (3)製造業  (4)運輸業　　　 (5)宿泊業  (6)電気・ガス業　　  (7)情報通信業　　 (8)マスコミ　　 (9)各種団体 | ６月２９日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  リアペ提出 |
|
|
|
| 第１２回 | 業界の現状と今後の展望② | ７月６日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  リアペ提出 |
|
|
|
| 第１３回 | 業界の現状と今後の展望③ | ７月１３日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  リアペ提出 |
|
|
|
| 第１４回 | 就職活動とインターンシップ | マイナビ  畑野　弘次  キャリア教育センター | ７月２０日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  リアペ提出 |
|
|
|
| 第１５回 | 社会理解をまとめる－課題 | キャリア教育センター  矢野　健二・清田　典雄 | ７月２７日（火） 14：40 ～ 16：10  2-307  課題提出 |
|
|
|
| 第１６回 | 課題（ＳＰＩ＋レポート） | キャリア教育センター  矢野　健二・清田　典雄 | 月　日（） ： ～ ：  2-307 |

|  |
| --- |
| Required Materials:教科書・参考書・教材 |
| 教科書は使用せず、毎時間必要な教材資料を配付する。 |
| Course Policies (Attendance, etc.)：履修上の注意事項 |
| 1. 授業時間には遅刻せず、授業には常に出席しなければならない。 2. 授業の出席回数が３分の２を満たさない者は辞退とする。 3. 聞くたけではなく発表など積極的な参加・発言を求める。 4. 授業内容を深く理解し、スキル習得につなげるためには、講義内容についての復習を必ず行うこと。 |
| Class Preparation and Review：事前・事後学習等（授業時間以外に必要な学習） |
| 学生は、すべての講義時間に対して、最低１時間の準備をし、最低１時間の復習および宿題をすることを望みます。  事前学習：シラバスの進行に合わせて、予備知識の部分を事前に調べておく。  事後学習：毎回の授業や講演等の課題を整理し、自身のキャリアデザインや就職活動に活用できるようにまとめる。 |
| Grades and Grading Standards：成績評価の基準 |
| （１）出席＋リアクションペーパー（小レポート）：６０点  （２）課題レポート：４０点  　　　※課題毎に数回指示 |
| Methods of Feedback: フィードバック |
| 課題やレポートについては、全体的に良い点、改善すべき点を授業で伝える。 |
| Diploma Policy Objectives: 学部・学科の教育目標（卒業までに身につけてほしいこと） |
| 1. クリティカル・シンキング（批判的・分析的思考法）をベースにした高度な思考（比較、分析、総合、評価）能力を身につけている。 2. 日本文化と外国の諸文化に対する広範な知識とその比較を通して得た、高い異文化理解・受容能力を身につけている。 3. 課題発見及び課題解決能力を身につけている。 4. 日英両語における高度なコミュニケーション能力を身につけている。 5. 情報技術活用能力を身につけている。 |
| Notes:備考 |
|  |